一関	工業高等	専門学校	開講年度	平成29年度 (2	2017年度)	授業科目	卒業研究			
科目基础										
科目番号 0004 科目						専門 / 必	·····································			
授業形態 実験					単位の種別と単位					
開設学科制御情報工					対象学年	5				
開設期 通年					週時間数 11					
教科書/教材										
担当教員		柴田 勝久								
到達目標	票									
【学習・		), E 票】 A-2, C-3,	D-1, D-2, E-1							
ルーブリ	ノック		Γ		T					
			理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安			
研究課題	設定		研究課題を自主的に設定すること  ができる。		研究課題を設定することができる  。		研究課題を設定することができな   い。			
調査			現状を理解するための調査を自主 的にすることができる。		現状を理解するための調査をする ことができる。					
問題解決			問題解決の道筋を設定し,不足する点は解決することを自主的に行うことができる。		問題解決の道筋を設定し,不足す る点は解決することができる。		問題解決の道筋を設定し,不足する点は解決することができない。			
成果発表			研究成果を適切に発表することができる。		研究成果を発表することができる。		研究成果を発表することができない。			
学科の発	到達目標項	頁目との関係 かんしょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	Ŕ							
教育方法	去等									
概要		教員の指導習得した知	を受けながら、そ	それぞれの研究テー 調査 研究 発生		実験計画法およて	データ解析法等を学び、これまでに			
授業の進	 め方・方法						 解析、実装などを行う。			
以来り進む	<i>уул 731</i> <u>Д</u>						*行う。卒業研究論文を期日までに提			
注意点		【事前学習】 研究分野を予め、図書館の書籍等を参考に理解を深めておくこと。 【評価方法・評価基準】 研究内容(70%)とプレゼンテーション(30%)で評価する。研究内容の評価観点は、自主性、工夫・発展(問題解決を含む)、調査である。プレゼンテーションの評価観点は、表現、質問の理解、質問に対する回答である。総合成績60点以上を単位修得とする。								
授業計画	画	•								
		週 授	<b>受業内容</b>			週ごとの到達目				
		1週 卒	*業研究ガイダンス	Z		教員による研究の概要、調査活動の進め方について認明を受ける。各研究室で取り組む内容を理解し、卒業研究の進め方がわかる。				
前期	1stQ	2週 卒	S業研究の遂行			取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、実験装置、実験方法、プログラム作成等について考えを まとめることができる。				
		3週 卒	≚業研究の遂行			取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、実験装置、実験方法、プログラム作成等について考えを まとめることができる。				
		4週 卒	·業研究の遂行			取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、実験装置、実験方法、プログラム作成等について考えを まとめることができる。				
		5週 卒	<b>業研究の遂行</b>			取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、実験装置、実験方法、プログラム作成等について考えを まとめることができる。				
		6週 卒	工業研究の遂行			取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、実験装置、実験方法、プログラム作成等について考えをまとめることができる。				
		7週 卒	業研究の遂行			取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、 験装置、実験方法、ブログラム作成等について考え まとめることができる。				
		8週 卒	<b>業研究の遂行</b>			取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、実験装置、実験方法、プログラム作成等について考えを まとめることができる。				
	2nd0	9週 卒	三業研究の遂行			取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、実験装置、実験方法、プログラム作成等について考えを まとめることができる。				
						取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、 験装置、実験方法、プログラム作成等について考え まとめることができる。				
	2nd0	10週 卒	業研究の遂行			験装置、実験方法	去、プログラム作成等について考えを			
	2ndQ		<ul><li>業研究の遂行</li><li>業研究の遂行</li></ul>			験装置、実験方法 まとめることが 取り組む研究のF	去、プログラム作成等について考えをできる。 内容を決め、研究に関係する理論、実 去、プログラム作成等について考えを			

		13週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、実験装置、実験方法、プログラム作成等について考えを まとめることができる。				
		14週	卒業研究の遂行				容を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを きる。			
		15週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内閣 験装置、実験方法、 まとめることができ	容を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを きる。			
		16週					= = :			
後期	3rdQ	1週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内容 験装置、実験方法、 まとめることができ	容を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを きる。			
		2週	卒業研究の遂行				容を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを きる。			
		3週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、実験装置、実験方法、プログラム作成等について考えを まとめることができる。				
		4週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内容を決め、研究に関係する理論、実験装置、実験方法、プログラム作成等について考えを まとめることができる。				
		5週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内容 験装置、実験方法、 まとめることができ	容を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを きる。			
		6週	中間発表				ハて、研究の進捗状況を報告する。 意見に答えることができる。			
		7週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内容	字を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを			
	4thQ	8週	卒業研究の遂行				容を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを きる。			
		9週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内容 験装置、実験方法、 まとめることができ	容を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを きる。			
		10週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内容 験装置、実験方法、 まとめることができ	容を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを きる。			
		11週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内容 験装置、実験方法、 まとめることができ	容を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを きる。			
		12週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内容 験装置、実験方法、 まとめることができ	容を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを きる。			
		13週	卒業研究の遂行			取り組む研究の内容 験装置、実験方法、 まとめることができ	容を決め、研究に関係する理論、実 プログラム作成等について考えを きる。			
		14週	卒業研究発表会			卒業研究論文を提出ができる。論文のF 、教員からの質問	出し、発表会でプレゼンテーション 内容とプレゼンテーションについて ・意見に答えることができる。			
		15週	まとめ							
	<u> </u>	16週								
	]アカリ=		D学習内容と到達							
分類   分野   学習内容   学習内容の到達目標   到達レベル   授業週										
評価割合	<u> </u>				I_0		To			
//> A == := :	1.0			研究内容 プレゼンテーシ						
総合評価割合				70 30			100			
基礎的能力			0	0 (			0			

専門的能力